

## お知らせ

記者発表資料  
配布日時

平成27年10月1日  
14:00

■同時発表先：島根県政記者会、出雲市政記者クラブ、米子市政記者クラブ、  
出雲ケーブルビジョン

# 生態系ネットワークの形成により中海・宍道湖圏 域の魅力を引き出します。

～「斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる  
流域づくり検討協議会」の開催～

地方創生には地域の特色を濃くする取り組みにより魅力を高めることが求められています。また、地方では農林水産業の地域ブランドや観光、防災減災への取り組みなど多くの取り組むべき課題を抱えています。

中海・宍道湖圏域はラムサール条約登録湿地に代表される豊かな自然環境を有し、また、たたら製鉄が行われていた時期から自然と共生を図ってきた地域です。

中海・宍道湖圏域ではこれらの特色を活かし、大型水鳥類をはじめとした生態系ネットワークをそれらの取り組みのつながりを深める中心と捉えて取り組みます。

経済界、観光、農業、漁業、行政などの多様な主体が連携・協働しこれらの課題に取り組むため、「斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会」を以下のとおり開催します。

## 記

### 【開催概要】

- ◆日時：平成27年10月13日（火）14:00～16:00
- ◆場所：ホテル白鳥 鳳凰
- ◆内容：別紙「議事次第（案）」参照

生態系ネットワークとは…

自然を確保しつつ豊かな自然をつくっていく方法。貴重な自然を保全すると共に、細切れになった自然をつなぎ、生きものの移動経路を確保したり、自然の働きを回復させることによって、豊かな自然を再現しようとする取り組み。

生きものの視点に立ち、土地利用のあり方を考える生態系ネットワークは、生きものを守るための戦略的な方法であると共に、人間が持続的に豊かな生活を送るためのランドデザインの基本となる。

<問い合わせ先>

■国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長（技） にし ひろゆき 西 博之

【担当】計画課長 すずおき ま お 鈴置 真央

0853-20-1761（直通）

第2回 斐伊川水系 生態系ネットワークによる  
大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

議 事 次 第 (案)

日 時：平成27年10月13日(火)

14:00～16:00

場 所：ホテル白鳥 鳳凰

1. 開 会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 設立趣旨、規約(案)について
5. 議事
  - (1) 取組の背景について
  - (2) 全体構想(案)について
  - (3) 検討体制および今後のスケジュールについて
6. その他
7. 閉会